

発展的に解散

大館周辺広域市町村圏
組合解散式(6月15日)

昭和47年7月、大館市、比内町、田代町の1市2町で結成した大館周辺広域市町村圏組合が合併に伴い、解散することとなりました。これまで、消防や救急、ごみやし尿の処理、介護保険認定審査会など、多くの事務事業を一緒になって行ってきました。合併の礎とも言える同組合も、その役目を終え、新「大館市」へ引き継ぎます。



49年の歴史に幕

田代町閉町式(6月12日)

来賓と町職員合わせて約400人で、田代町最後のセレモニーを行いました。式典で吉田町長は「49年の歴史のある田代町に幕を引くことは、一抹のさみしさはありますが、ふるさと田代は私たちをいつまでも見守ってくれるでしょう」と式辞を述べました。町旗降納では、参列者の脳裏に、様々な思い出がよぎり、会場内のあちこちから、嗚咽なげつが漏れ、田代町の閉町にふさわ



しい感動的な式典となりました。



最高の天気に入出は6,000人

たけのこ祭り(6月5日)

恒例の田代名産「たけのこ祭り」が、スポーツ公園内の多目的広場で行われました。

この日の準備量は、鍋用500kg、販売用600kg。生タケノ



こ販売は、正午からの販売開始に午前10時から行列が出る、まさに祭りのメイン。開始15分で完売し、大盛況でした。



狙いを定めてシュート!

ミニバスケットボール大会(6月11日)



新築された樹海体育館で、第29回大館地区ミニバスケットボール大会が開催されました。大会に先立ち、樹海体育館の竣工式が、関係者や来賓など約100人の出席のもと、厳粛に行われました。こけら落としとなった同大会では、選手たちの真剣なプレーに、応援席からは拍手と声援が飛び交っていました。この樹海体育館は、19年の秋田わか杉国体の会場として使用される予定で、トレーニングルームも備え、個人やグループでの使用も可能です。

